

## 2023年 4月 浜松聖書集会のご案内

(時間：午前10時～正午)

- 4月 2日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)  
司会：武井 めぐみ 感話：伊藤 純子  
聖書講話：ガラテヤの信徒への手紙 2章15～21節  
「すべての人は信仰によって義とされる」 溝口 春江
  
- 4月 9日 (日) イースター集会 アクト研修交流センター36セミナー室)  
司会：武井 陽一  
聖書講話：コリントの信徒への手紙I 15章1～11節  
「キリストの十字架と復活～その意味するもの～」 水戸 潔  
感話会：(イースターを迎えて、1人5分程度の感話)
  
- 4月23日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)  
司会：大手 美千代  
聖書講話：ヨハネによる福音書 7章53節～8章11節  
「イエスが与える人権—私もあなたを罪に定めない。行きなさい。」 矢田部 千佳子  
集会後、昼食の弁当を頂き、矢田部千佳子さんと交流の時をもちます。  
希望者は 武井 めぐみまで申し込みください。
  
- 4月30日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)  
司会：岩田 堯 感話：武井 めぐみ  
聖書講話：ヨハネ黙示録 2章  
「初めの愛から離れてしまった。立ち戻れ。」 武井 陽一

懼 (おそれ) るな小き群れよ。なんぢらに御国を賜ふことは、汝らの父に御意 (みこころ) なり。  
ルカ福音書12章32節

3月9日に100歳になられた岡村順さんが、1945年2月、矢内原忠雄の自由が丘の家庭集会に初めて参加したときに暗唱聖句として選んだ箇所。

---

「日本国民は もう一度、神の審判をうけないと 目が覚めないだろうね」 溝口 正

「みぎわ」の仲間の一人が 病院のベッドに臥床したまま  
出にくい声をしぼりだして語り 数日後、天国へと旅立った

天地創造の神から賜った民主・人権・平和の憲法は一顧だにせず  
民も政・財・官も虚偽と腐敗と無法の泥沼に沈んだ  
神の鉄槌に打ち据えられている見るに耐えないわが国の姿！  
しかし まだ目が覚めない  
民も偶像も国も名も 消し去られるその音が聴こえないのか？

キリストの民よ 祈れ、立ち上がれ 少数を恐れるな  
主に従って十字架の旗を高々とかかげ 平和の福音を証言しよう

最善を成したもう主よ、速くお出でください。 みぎわ42号 巻頭言 2002年

